



### 臨時休校中の皆さんへ ～各担任より～



#### 1組 星 充子

今日から授業が始まると思っていたのに、休校が延長になってしまいました。全員揃った光景を見ることができず残念であるとともに、焦りも感じています。「本来ならここまで授業でやれていた」ということが、できていないからです。課題を出しても、皆さんの取り組み状況を見る術がほとんどないからです。私たちは皆さんのことを心配しています。当の本人である皆さんはいかがですか？

さて、世界中がコロナウイルスにより大混乱しています。私たちは、現在進行形で大きな渦の中において、自分たちの価値観がどんどん変わっていくのを体感しています。これは、震災の時も同じように感じたことでした。そのときに「正しい情報を正しい手段で正しく受け取り、正しく理解して、正しい感情で判断する。」ことが大切なのだと実感したのを、覚えています。今、まさにその状況ですよ。怖い」「不安だ」と漠然と感じるのではなく、ニュースをきちんと見て正しい情報を得て、正しく怖がってください。そうすることで、今自分が何をしなければいけないのか、どうしていくことがよいのかが見えてくると思います。

#### 2組 鷗川 さくら

皆さん、お久しぶりです。元気にはしていますか？昼夜逆転したりゲーム時間が600時間を超えていたりしていませんか？課題や学習は順調に進んでいるでしょうか？それは皆さん自身にしかわからないことです。充実していた休業期間であったことを、休み明けに皆さんの言動で示してほしいと思います。

先の見えない生活が続き、不安やストレスもあると思います。適度に体を動かしたり、好きなことを思いっきり楽しんだりする時間も大切にしてください。1年後、2年後の自分のため、今やるべきことをしっかりやってください。自分を律して、この期間が皆さんにとって有意義な時間になることを祈っています。

#### 3組 伏見 裕樹

休校が継続になってしまいました。皆さんは日々どのように過ごしていましたか？面談の連絡をしていたときに、午前10時過ぎでもまだ寝ていた生徒が結構いて、がっかりしました。たまにゆっくりする程度なら良いのですが、休校中ずっとそんな生活では、休校明けの学校生活が非常に不安ですね。今からでも規則正しい生活を心がけてもらいたいものです。

ところで、「新型コロナウイルス感染拡大の影響で経済的な苦境に陥り、宮城県内の大学生の5人に1人が退学を検討している。」というニュースを見たでしょうか？皆さんも他人事ではない話です。これから進路を決めていくことになりませんが、安易に決められるような状況ではなくなります。早くから保護者の方と話をし、自分はどうすべきなのかをしっかりと考えてください。「相馬高校に入る」がゴールではありませんよ。先を見据えた思考を持って欲しいと思います。だからこそ、いま何をしなければならないのか？をしっかりと考えてください。

#### 4組 西山 博文

##### 【求められる結束力】

『入学式は生徒のみ出席』、『対面式は生徒会役員のみ参加』、『部活動紹介は各部2名のみ参加』。新型コロナウイルス感染拡大の影響により、全ての行事が大幅に制限されてしまいました。更に臨時休校に入り、正直、高校生活の実感は全くないと思います。私自身も担任として初めてした仕事は、入学式に関する連絡のため、皆の家に電話をしたことです。

前任校へ赴任した時も東日本大震災の年で、そのときも交通手段の確認でクラスの生徒に電話をしたことを今でもよく覚えています。何もない環境から始まりましたが、その分、生徒の結束力は強く、3年間で大きく成長してくれました。その生徒たちも今年で25歳になり、それぞれの分野で社会貢献しています。

大変な今だからこそ、結束力が求められます。これからの君たちの奮起に期待します。

#### ★保護者の方へ★

お子様のことで何か心配なことがあれば、学校にご相談ください。よろしくお願いたします。

0244-36-1331(代表)